

本市には、様々な企業が立地しています。市民の皆さんはどのような企業があり、そこでどのような製品が誕生し、またどのような人が働いているかご存じでしょうか。「企業のちから」は、市内の企業やものづくり・人づくりを紹介するコーナーです。

市内企業のものづくり・人づくりを紹介！
企業のちから

No.34 The company in Shirakawa

(株)白河川島製作所
SHIRAKAWA KAWASHIMA PACKAGING MACHINERY LTD.
住所：大信下新城字中区21-1
事業内容：自動包装機械の製造・加工



100年の伝統と実績で多様なニーズに対応
包装機械業界の老舗メーカー



- 1 主力製品の一部。生産した機械の中には市内のお菓子工場で使用されているものもあります。また、食品以外を包装する機械も数多く製造しています。
- 2 工場外観（第3工場）。そのほか、組立工場と部品加工工場が隣接しています。
- 3 社員の皆さん。毎朝のミーティングで作業の進捗よく状況を確認しています。
- 4 工場内部の様子。安全に配慮し、平成12年にはISO9001を取得しています。
- 5 配線作業の様子。高い技術力で丁寧に機械を組み立てています。
- 6 「水以外のものは包装できます」と話す中山さん。工場建設以来33年間、会社を支えています。

「私たちの会社は、自動包装機械を製造するメーカーです。創業から103年と歴史は古く、これまでに400機種余、43,000台を超える製品を生み出しています」と話す取締役工場長の中山義夫さん。

明治45年に製菓・製鉛機械の製造・販売を始め、その後、自動包装機械の製造を開始、昭和26年に(株)川島製作所（東京都台東区、現在本社は埼玉県草加市）を設立しました。国内にある包装機械業界の中でも長い歴史を有し、その伝統と実績で、大手の企業から個人経営のお店まで多岐に渡るニーズに対応しています。

主力であった草加工場が手ぜまとなったため、交通の利便性から、昭和57年、旧大信村に新たな主力工場を建設。敷地面積は約20,000㎡で社員は45人。ほとんどが地元採用で、地域の雇用にも大きく貢献しています。製造される機械はすべて受注生産で、スーパーやコンビニエンスストアに並んでいるスナック菓子のほか、パンや野菜、箱菓子など、身近なところで目にする様々な種類の商品が、ここでつくられた機械で包装されています。

「技術力と機能、そして安全に配慮した品質にさらに磨きをかけ、多様化するニーズに応じられるように、常に努力していきます」と中山さんにはこやかな笑顔で話してくれました。

ふくしま destinations キャンペーン

ツーリズムガイド白河 推薦スポット①

しらかわの贈り物



解説
金勝寺は、小峰城北側の阿武隈川から国道4号の北側に面した地区です。国道4号からは、小峰城と金勝寺の町並みが望めます。

歴史を伝える金勝寺

金勝寺には、中世の時代に結城宗弘の祖父朝広の菩提寺がありました。江戸時代には楽翁公（松平定信）が別荘「一遊亭」を建て、桜を植えたことから「桜山」と呼ばれる場所が今も残っています。また、戊辰戦争時には高台を利用し、火器を設置した場所もあります。明治時代になると一遊亭は、楽翁公を尊敬する旧会津藩家老山川浩が「逸遊亭」と名付け別荘としました（現在は建物は残っていません）。このように、金勝寺は各時代の歴史を感じさせる素晴らしい所です。



ツーリズムガイド白河会員 佐藤善昭さん Sato Yoshiaki

ツーリズムガイド白河では会員を募集しています。☎（公財）白河観光物産協会 ☎1147

「いいね！」を押して市の情報をチェック



白河市公式ページ



<https://www.facebook.com/city.shirakawa>

Introduction of the cover

今月号の表紙

今月号の表紙は、「平成27年白河市成人式」の様子です。華やかな振り袖やスーツに身を包んだ新成人の皆さんは、成人証書を手し、恩師や級友との再会を喜び合いながら、新しい門出を祝っていました。晴れやかな笑顔で大人への一歩を踏み出した皆さんの、これからのご活躍を期待しています。